

● 星空観察会が行われました。

8月25日（土）、練馬の星空を楽しむ会ご協力のもと、PTAサークルおやじの会主催、夏の『星空観察会』が田柄小学校にて行われました。

開始時間である19時までに、体育館には続々と参加者が集まり、児童だけでも40～50人のにぎやかな会となりました。



体育館で説明を受けた後に、校庭に出て実際に天体を観察しました。校庭には高機能の大型天体望遠鏡を5台も準備していただきました。



始めは雲が多く星も見え隠れしていましたが、だんだんと雲が流れていき、満月前夜の月が空を明るく照らし始めました。その月面を望遠鏡で観察してみると、いくつものクレーターがはっきり確認できました。

星座では、さそり座のアンタレスや、うしかい座のアルタイル、夏の大三角形を作る、こと座のベガ・はくちょう座のデネブ・わし座のアルタイルを見つけて、詳しく教えていただきました。

また、南西に出ている月から順に、火星・土星・木星・金星の順で並んでいるのが肉眼でも確認できました。その惑星観察の中でも、土星の輪が望遠鏡からはっきり見えた時には、歓声があがり、子供も大人もみな興奮している様子でした。



学校の校庭は、星の観察を遮る明かりも建物も少なく、空が広く見渡せました。普段の生活ではなかなか空を見上げる機会の少ない方はぜひ、次回12月8日（土）開催予定の、『星空観察会』に参加されてはいかがでしょうか？

天体の神秘の世界を案内していただいた、練馬の星空を楽しむ会とおやじの会の方々、素敵な時間をありがとうございました。